

日本金融人材育成協会の活動とESG／SDGs



- 様々な機関へのHub and SporkのHub機能提供・連携により地域の社会課題解決を推進
- 継続的な学習および能力向上の機会増加
- 中小企業の生産性向上と働きがいの実現

- 教育へのアクセスにおける地域、年齢、性別による格差の縮小
- 資源消費、廃棄の削減
- 経験豊富なシニア人材の活躍促進

協会の取組み

日本全国にある企業359万社のうち、企業数の99.7%、雇用の7割を占めるのが中小企業といわれています。日本金融人材育成協会は、日本経済の根幹を担う中小企業の元気(=稼ぐ力)を引き出し、成長を後押しすることで明るい未来を創っていくことを目的としています。

活動全体で貢献する目標

日本金融人材育成協会は、SDGs(持続可能な開発目標)を踏まえ、持続可能な社会の実現と社会的課題の解決に資する活動に取り組みます。

質の高い教育をみんなに

公正・公平で質の高い教育の機会を提供するため、社会課題の解決に必要なとされる知識体系に基づいた検定試験を企画・開発しています。

働きがいも経済成長も

わたしたちは、地域経済の発展を担う中小企業を支援する人材を育成することで、持続可能な経済成長と人間らしい雇用の促進に貢献します。

産業と技術革新の基盤をつくろう

思いに共感してくれる認定者を数多く輩出し、その活躍を支援することで、包括かつ持続可能な産業化の促進とイノベーションの推進に取り組みます。

E: 環境

環境に優しい持続可能な資源を使用

S: 社会

地域経済の発展に貢献・地域社会のコミュニティ形成

G: ガバナンス

従業員の満足度・働き方の向上
健全な経営体制と企業価値の向上